



「感動」の声
ふくらの森
アート作品展開催

広報

こほくかい

春号

○発行/湖北会 広報室(法人本部)

○発行者/北野 憲一

○住所/滋賀県長浜市富田町431番地5

○発行日/2019年4月26日

2019年度社会福祉法人湖北会の事業展開

法人理念 **すべては、あなたの「笑顔」のために**

経営方針 **その人らしく、地域で働きたい、暮らしたい、楽しみたいを応援します。**



この法人理念・経営方針のもと、2019年度湖北会では、この先10年を見据えた将来計画を策定し、本年度は、その初年度として事業展開を行っていきます。

とりわけ、「湖北まこも」の改築整備は、待ったなしの状況で、法人一体となって早期実現を目指します。そのためにも、基盤強化が必要であり、財政状況の分析から安定経営に繋げていきたいと考えています。

利用者支援については、しょうがい者の重度化・高齢化により支援のニーズが多様化するなか、今年度は特に、利用者、その家族の高齢化に対応した支援のあり方を充実させたいと考えております。

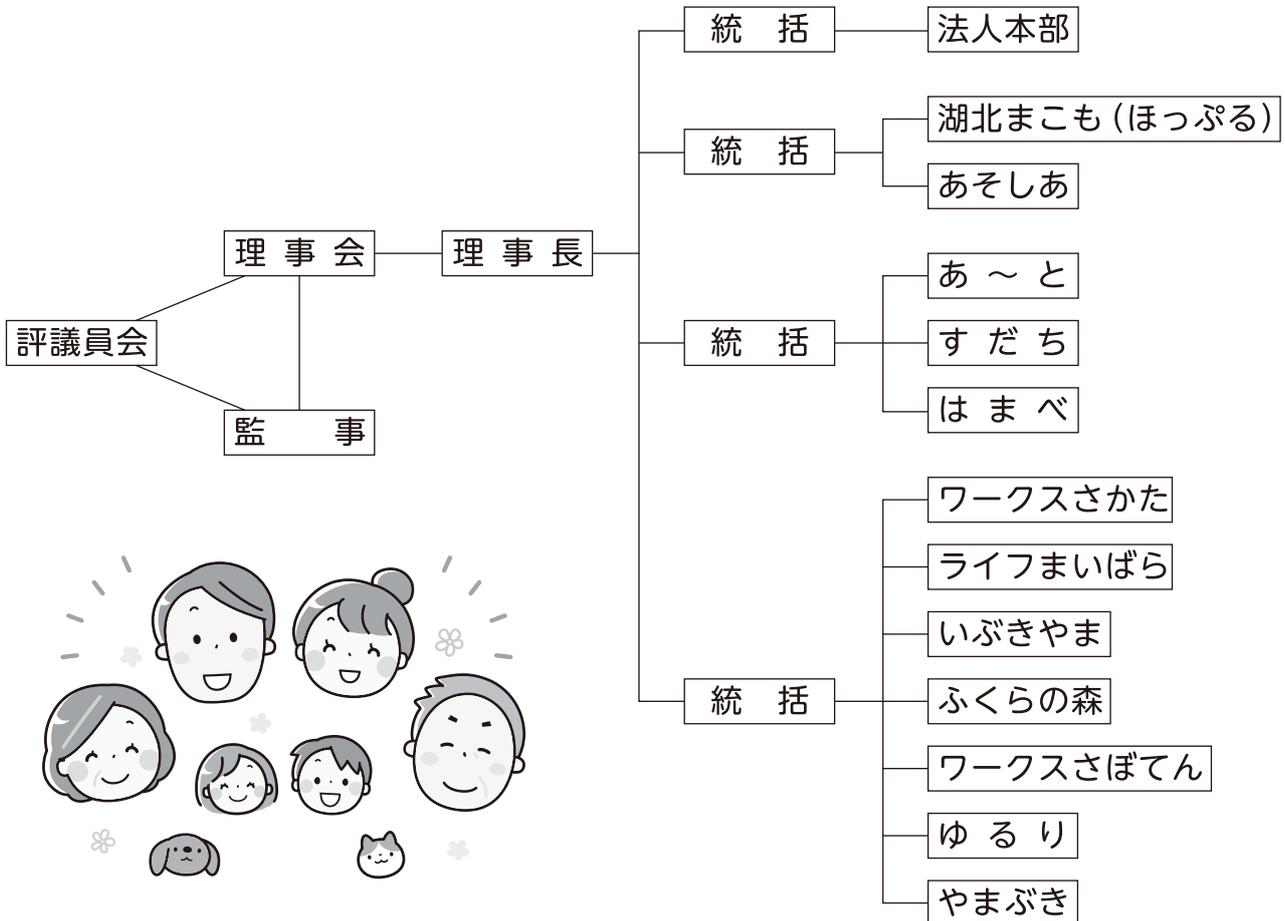
また、支援を充実させるために、職員の育成とともに、働きやすい職場環境づくりに努めてまいります。なお、2019年度の主な実施事業は、次のとおりです。

- 「湖北まこも」改築整備計画の推進
- 「あそしあ」大規模改修整備計画の策定
- 持続可能な財政基盤の強化
- 高齢しょうがい者に対する支援の在り方検討
- 福祉人材確保ならびに長期視点に立った人材育成
- 多機能施設（いぶきやま）将来展望の検討
- 社会福祉法改正に伴う法人改革の実施

（ガバナンスの強化、会計監査人導入準備、公益的な取り組みの検討）

本年度も、しょうがい福祉向上のため、法人一丸となって邁進してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

2019年度 法人組織図



2019年度湖北会事業所管理職一覧

| 事業所名 | | 役職名 | 氏名 | 役職名 | 氏名 |
|------------------|-------|-----|-------|------|-------|
| 法人本部 | | 理事長 | 北野 憲一 | | |
| | | 管理者 | 浅井 善勝 | | |
| | | 管理者 | 今井 寛明 | | |
| 湖北まこも | 湖北まこも | 管理者 | 嶋崎 雅之 | 副施設長 | 川合のり子 |
| | ほっぷる | | | 副施設長 | 東野雄一郎 |
| あそしあ | | 管理者 | 山崎 悦司 | 副施設長 | 笠松 賢一 |
| 湖北地域障害者支援センターあ〜と | | 管理者 | 岸田 惣吾 | | |
| 湖北相談処 すだち | | 管理者 | 岸田 惣吾 | | |
| はまべ | | 管理者 | 佐野 丈広 | | |
| ワークスさかた | | 管理者 | 大岩 憲市 | | |
| ライフまいばら | | 管理者 | 井下山 貴 | | |
| いぶきやま | | 管理者 | 小川 洋一 | | |
| ふくらの森 | | 管理者 | 大岡 賢至 | 副施設長 | 曾我 英男 |
| ワークスさぼてん | | 管理者 | 神田 航平 | | |
| ゆるり | | 管理者 | 服部 美穂 | | |
| やまぶき | | 管理者 | 嘉村 泰夫 | | |

2019年度 採用職員ならびに昇進職員 辞令書交付式

4月1日(月)に2019年度採用職員ならびに昇進職員の辞令書交付式を行いました。
職員辞令書交付式は、法人本部会議室にて各所属の施設長の同席のもと、辞令書を一人ひとりに北野理事長より手渡されました。

年々、職員採用活動では人材確保に苦慮しておりますが、今年度、新たに4名の若き人材を湖北会の一員として迎えることができました。

湖北会での活躍に期待するとともに、法人理念・経営方針の実現に結びつくような支援を心がけ、しょうがいのある方が笑顔で楽しく暮らせるよう実践を積み重ねてもらいたいと思います。

また、3名の主任職への昇進職員には、業務指導・人材育成等に一層のリーダーシップを発揮してもらいたいと思います。



社会福祉法人湖北会 第3期将来構想(10カ年計画)

(期間:2019年4月~2029年3月)

第2期将来構想が2019年3月で終了し、第3期将来構想(10カ年計画)へと入りました。

第3期将来構想作成の視点としては、社会福祉法人のあり方等に関する検討会(H26.7.4)で示された「法人組織の体制強化」「法人運営の透明性」「地域における公益的な活動の推進」の強化を図りつつ、長浜・米原2市の障害者プランならびに地域共生社会の実現を目的としています。

《第3期将来構想概要》

I 経営方針について

※基本項目に沿って、重点項目をあげている。

1. 利用者の人権を最優先します

・法人理念の実践・行動につながる理解・研鑽

2. 利用者主体のサービスを提供します

・利用者ニーズを満たせるようなサービス提供 ・高齢しょうがい者への支援の在り方

3. 常に信頼を受ける存在となることを目指します

・経営組織のガバナンスの強化

4. 専門的役割と使命を自覚し、それに即した研修を実施します

・専門知識の習得・技術の向上のための体系的な教育・研修プログラムを検討する委員会の設置

5. 情報公開に努め、施設経営の透明性を堅持します

・情報発信を行い、法人の取り組みを地域に見える化していく

6. 地域社会の一員として、地域福祉を推進します

・地域における公益的な取り組みの推進法人としてできることの模索検討

7. 法人経営の基盤強化

・各事業所の経営改善・人材確保・定着・建物の修繕計画の作成

II 利用者・家族・地域のニーズに応える支援

※各種事業ごとの課題・取り組み事項

1. 暮らしの場

(1) 障害者支援施設

○湖北まこもの改築 ○あそしあの改修 ○移行への取り組み ○職住分離の取り組み

(2) グループホーム

○グループホームの建設 男女別および支援(介護)度に合わせた生活環境

○安心安全な生活環境

①利用者の支援(介護)度に合わせた生活環境の実現 ②業務内容の整理と雇用形態の見直し

2. 日中活動の場

(1) 就労継続支援B型

○就労に向けた取り組み強化 ○多機能事業所「いぶきやま」の今後の在り方検討

○HACCPの制度化の動向と自主製品の在り方検討

(2) 生活介護

○意思決定支援 ○高齢利用者の支援 ○強度行動障害のある方への支援の専門性の向上

3. 在宅支援サービス

(1) 放課後等デイサービス ○あそしあ作業棟の改修と活用

(2) 居宅介護 ○需要に応じた事業展開

(3) 短期入所 ○今後、湖北圏域において検討実施される地域生活支援拠点等の一助となるよう努める

(4) 日中一時支援 ○養護学校卒業後、放デイが利用できなくなった方に対するサービスのあり様を検討

4. 相談事業

○相談者の立場に立って、関係機関との連携の中で効率よく事業展開を図る

新顔登場

『新人職員紹介』

○氏名

- ①配属先 ②趣味・特技
- ③入職にあたっての抱負



吉田 郁美



- ①あそしあ
- ②ケーキ屋さん巡り
- ③利用者さんとの関わりを大切に、一人ひとりの性格等理解を深めていきたいと思えます。常に初心を忘れずに、一生懸命、楽しく働きたいと思えます。よろしくお願いします。

高山 綾音



- ①あそしあ
- ②おいしいものを食べるショッピング
- ③なれないことが多いですが、色んなことを学びながら成長し、利用者さんにより良い毎日を過ごしていただきたいです。よろしくお願いします。

杏継 彩恵



- ①湖北まこも
- ②美味しいものを食べに行くこと。
- ③利用者の方が笑顔で過ごせるよう、まずは私自身が笑顔を絶やさないようにしていきたいです。不器用且つ分からないことばかりで至らない点も多いと思えますが、宜しくお願い致します。

林 聖羅



- ①湖北まこも
- ②ピアノ
- ③入職前から、アルバイトとして入らせていただいて、利用者の方との関わりや業務内容など、覚えることが多くあり、大変さを感じています。先輩方に教えていただきながら、自分のできることを増やしていけるように頑張りたいと思えます。よろしくお願いします。

やまぶき事業変更 (就労継続支援B型事業廃止について)

やまぶき沿革

平成19年2月

新体系事業所(多機能型) やまいも・ふきのとう作業所を
湖北会が設置運営開始。

生活介護15名、就労継続支援B型15名

平成20年4月

事業所名を「やまぶき」に変更。

生活介護30名、就労継続支援B型10名に変更し再スタート



新体系に移行し約12年間、湖北地域最北の就労継続支援B型事業所として活動を行ってまいりました。はじめは地域のお寺のメンテや、真空パックの食品の水分の拭き上げ、アルミ缶などの活動をメインに行ってきました。近年では少しでも多くの工賃を頂いてもらうために外勤がメインに移行してきました。

そんな中、近年では利用者さんの高齢化や、作業量の確保、時間的な制約の中での施設外支援の困難さなどが課題となってきました。それぞれの課題を解決すべく検討を重ねてきましたが、ここ数年就労継続支援B型の利用を希望される方がおられず、事業継続が難しいと判断、この事業を廃止し、生活介護事業(定員40名)に一本化することとしました。

事業廃止に向け、利用者・ご家族の皆さんにご理解いただくとともに、関係機関(行政・移行先事業所等)と連絡調整し、就労継続支援B型利用者すべての方がスムーズに移行することが出来ました。

やまぶきの都合でそれぞれ、新たなスタートをお願いする形になってしまいましたが、それぞれの新天地で少しでもやまぶきでの経験を活かし、ご活躍されることを心よりお祈りさせていただきます。

生活介護定員40名の事業所「やまぶき」がスタートを切りました。今後ともよろしくおねがい致します。

ふくらの森

アート展「みんなちがって、みんないい」

長浜市役所の市民交流ロビーをお借りして2月20日(水)～2月28日(木)の期間で日中活動で創作した作品を展示させていただきました。出展アーティストはふくらの森の全利用者43名、個性あふれる作品たちを披露する機会を持つことができました。ご来場いただいた多くの地域の方に、今回のアート作品を通じて利用者さんのもつ素晴らしい感性や人間性を伝えることができ、多くの反響を得ることができました。作品を観た人からは「感動しました」「力をもらった」などの感想を頂くことができたり、テレビや新聞を通して開催の趣旨を伝えることで、利用者さんのもつエネルギーが伝わったと感じています。今年度も第2回ふくらの森アート展を開催予定ですので、利用者さんが創り出す“ドキドキ”“ワクワク”をお楽しみに!!



ゆるり お疲れさん会

ゆるりでは、3月13日にお疲れさん会を開催しました。

今回は、2班に別れて、長浜スプリングレーンズでのボーリング大会と、ゆるり内での写真立て作りを実施しました。

いつもとは違う活動に、みなさん楽しまれました。

新年度も、たくさんの笑顔溢れる活動を計画していきたいと感じました。



ライフまいばら お疲れさん会

ライブ にぎり寿司

ライフまいばらでは、3月8日にお疲れさん会を開催しました。

今年度のお疲れさん会は、ミール谷口さんに来ていただき、利用者のみなさんの前で、寿司を握っていただき、美味しい寿司を味わっていただきました。大変新鮮なネタ、タイやハマチ、サーモンなど沢山の種類がありました。



寿司が好きな方が多いので、大変喜んでおられました。また、目の前で握っていただいた寿司をその場で食べられるということも楽しんでおられました。



ワークスさかた ご苦労さん会

3月23日(土)ワークスさかたのご苦労さん会を実施しました。少し遠くまで行きたいなと思い、福井県敦賀市の名物ソースかつ丼を食べ、昆布館に行くというツアーにしました。

ソースかつ丼はセットで、うどんかそばを選んでもらったのですが、どちらを選ぶかで前日まで所内では大きな話題になっていました。

さて、当日 大きなソースかつ丼セットを堪能し、続く昆布館では、さまざまな試食をしながら買い物を楽しみました。昆布館には昆布ソフトクリームというのがあり、恐れつつもチャレンジしたら美味しかった!と盛り上がっていました。皆さんとても楽しむことが上手ですね。

普段作業がメインで、お楽しみの時間が少ないB型事業所なので、皆で一緒にの外出はとても貴重な時間です。このような行事は、利用者の違う面を知れたり、関係作りもできることで、新たな視点が生まれ支援においてもプラスに働くのではと思いました。



ソースかつ丼



昆布ソフトクリーム

ワークスさぼてん 事業所見学会開催

2019年3月5日に滋賀労働局・ハローワーク長浜・働き暮らし応援センターとの共同企画で企業の皆様に事業所見学をしていただきました。2018年4月より法定雇用率が2.2%に引き上げられ障害のある人を雇用したいとお考えの11社の企業の担当者の方が見学会に参加していただきました。これを機に障害のある人の働く場が広がればと思っています。



第2回苦情解決のための第三者委員会開催

平成31年度2回目の第三者委員会を3月8日に開催しました。下半期の苦情受付の状況の報告、法人内での虐待研修の内容状況報告について質疑応答を行いました。また、現在大きな課題となっている、人材確保・人材育成についても意見交換を行いました。

今年度で、委員4名の皆さんの任期が終了となります。2年間ありがとうございました。引続き次期についても就任をお願いしています。後日改めて皆さんにお知らせいたします。

寄付と後援会入会をお願い

社会福祉法人湖北会后援会の趣旨に賛同され、ご支援して下さる方々の寄付及び後援会への入会をお願い申し上げます。

| | | | |
|--------|----|--------|-----------------|
| 1.寄付金 | | | 郵便振替口座 |
| 2.個人会員 | —□ | 1,000円 | 00950-8-232378 |
| 3.団体会員 | —□ | 5,000円 | 名義 社会福祉法人湖北会后援会 |

平成30年度 後援会入会数と会費等納入額(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【後援会会員 324名、寄付 1団体 542,153円】

☆ご支援、まことにありがとうございました。☆

シリーズ おすすめスポット vol.17

八葉山 蓮華寺 米原市番場

今回ご紹介するおすすめスポットとして、米原市番場にある「蓮華寺」をご紹介します。

名神高速米原インターから中山道に入り、江戸日本橋より始まる中山道62番目の宿場町「番場宿」にあるお寺が蓮華寺です。名神高速道路の下をくぐって見えてくるのが「蓮華寺」勅使門です。普段は、開くことの出来ない門で、昔は朝廷などの使者や身分の高い人でないと通ることが出来ない門として知られています。門のわきから境内に入ると、本堂・鐘撞堂などが見られます。何気ない風景ですが、歴史的な物や重要文化財に指定されているものなどがあります。山手裏には、一向杉や忠太郎地蔵などが見られます。本堂右手の奥には、鎌倉幕府最後の六波羅探題長官の北条仲時一族・郎党432名のお墓もあります。資料室には、その北条仲時一行の自刃した人たちの名前が記された「陸波羅南北過去帳」など国の重要文化財等も見られます。

歴史的には垂涎の的的な場所です。その他に斎藤茂吉の歌碑などもあります。

秋には、隠れ紅葉スポットとして、多くの方が訪ねてこられます。木々の緑色・黄色・赤色・橙色などとてもきれいです。

私は、これからの季節、つつじが咲く季節がおすすめだと思います。山つつじの名所として、庭園や山には紫や橙色のつつじが見事に咲き出し、心の癒しとなること間違いなしです。

皆様には、ご紹介したいことが一杯あるお寺です。お近くに来られましたら是非お立ち寄りください。自然・歴史がまじかになること請け合いです。

ワークスさかた 堀 敏典



編集後記

入学や就職などで新生活が始まった方のお話を耳にすることが多くなる季節。きっと夢や希望で胸いっぱい毎日過ごされていることでしょう。花や緑を感じられる季節の到来は、誰もがなんだかワクワクするものですね。

湖北会にも初々しい4名の方が入社されました。新たな一歩を踏み出されたみなさんが、行き詰った時悩んだ時に、優しく背中を押せるような温かい湖北会でいたいと願うばかりです。

「袖振り合うも多生の縁」・・・今のこの「組織」にいるご縁や不思議に、想いをはせてみるのもよい時期かもしれませぬ。

編集委員 服部